

郡上八幡と飛騨の里一泊ウォーク

2018.6.25 7.4km

2日目

高山朝市と古い町並み

ひだホテルプラザをスタートして宮川の朝市を通り「十六銀行前」へ、ここで30分のフリータイムです。朝市で野菜を買ってもよし、古い町並みを散策するのもいいでしょう。銀行前位からは古い町並みを通って神明駐車場へ向かいます。ここにバスがいますのでお土産はバスに載せましょう。

この朝市は江戸時代から、米市、桑市、花市などの市として発達し、明治の中頃からは農家の奥さんたちによって野菜がならべられるようになり、朝市とよばれるようになりました。新鮮な野菜や果物、花など四季折々の楽しみがあります。地元のおばさんたちとの素朴なやりとり、純粋な高山ことばを聞くことができます。

東山遊歩道コース説明

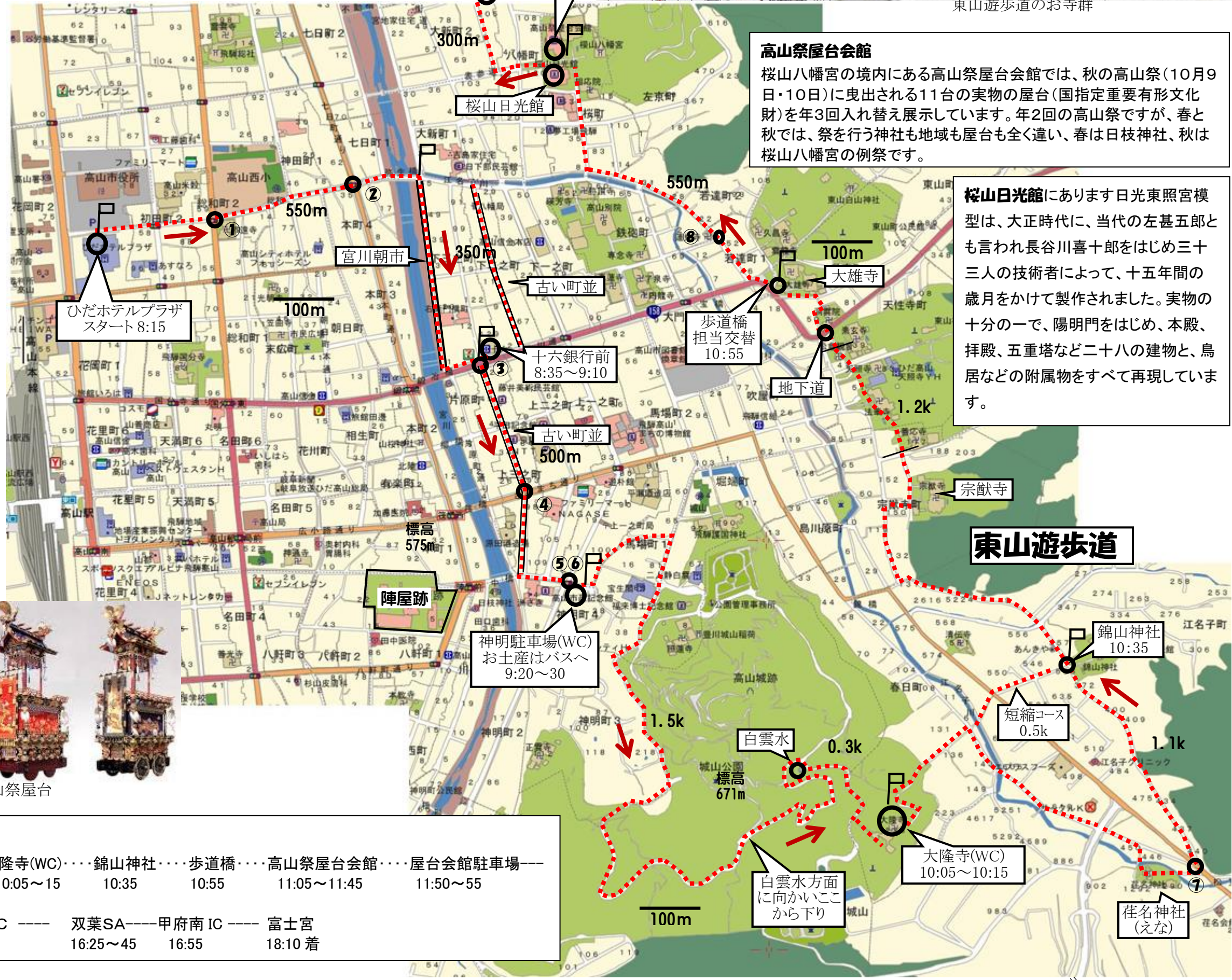
神明駐車場をスタートし400mほどの坂を上ると高山城の城山の周りをぐるっと回る遊歩道になります。一般車両は進入禁止で舗装もされていないので非常に歩きやすい道です。40分ほど歩いたところにある大隆寺でトイレ休憩し、荏名神社経由で静かな道を行くと山裾に趣のある寺院が続きます。寺と寺の間は遊歩道でつながっています。一つ一つの寺にあまり時間をかける余裕はありませんので歩を緩めて通り抜きましょう。



宮川の朝市



高山祭屋台



高山祭屋台会館
 桜山八幡宮の境内にある高山祭屋台会館では、秋の高山祭(10月9日・10日)に曳出される11台の実物の屋台(国指定重要有形文化財)を年3回入れ替え展示しています。年2回の高山祭ですが、春と秋では、祭を行う神社も地域も屋台も全く違い、春は日枝神社、秋は桜山八幡宮の例祭です。

桜山日光館にあります日光東照宮模型は、大正時代に、当代の左甚五郎とも言われ長谷川喜十郎をはじめ三十三人の技術者によって、十五年間の歳月をかけて製作されました。実物の十分の一で、陽明門をはじめ、本殿、拝殿、五重塔など二十八の建物と、鳥居などの附属物をすべて再現しています。

スケジュール (ホテルから不動橋駐車場までウォーク)

ひだホテルプラザ	十六銀行前	市営神明駐車場	大隆寺(WC)	錦山神社	歩道橋	高山祭屋台会館	屋台会館駐車場	
8:15	ウォーク	8:35~9:10	9:20~30	10:05~15	10:35	10:55	11:05~11:45	11:50~55

板蔵ドライブイン	ミステリーII	道の駅風穴の里	松本IC	双葉SA	甲府南IC	富士宮
12:10~13:00		~14:55	15:20	16:25~45	16:55	18:10着